ごみダイエットへ 12月から2カ月間 官民一丸で推進

富士宮市では12月1日（土）、市民、事業者、行政が一丸となって、ごみの減量化や再資源化の推進に努める「ごみダイエットプロジェクト」の冬の取り組みを開始する。初日はキックオフセレモニーを富士宮で開く。午前11時から1階さくらコート。

期間は来年1月末までの2カ月間。重点課題は▽「雑がみ」の分別▽生ごみの水切り▽ふじのみや3010運動（食品ロス削減）の推進▽事業系紙ごみの削減。目標として、清掃センターに運ばれる可燃ごみの前年同期比2００ﾄﾝ削減を掲げる。

雑がみは、これまでの回収区分（新聞、雑誌、段ボール、紙パックなど）に含まれなかった古紙類を指し、未回収資源の掘り起こしにつなげる。生ごみは捨てる前に水切りをしてもらうことで減量化を図る。ふじのみや3010運動は宴会などの際、乾杯後30分間と閉宴前10分間で食事に集中することで食べ残しを減らす。事業者には紙ごみの分別徹底を呼び掛ける。

推進に当たって市は、事業者への紙ごみ削減の周知・啓発、中央図書館でのごみ減量に関する展示、商店街へのPR用タペストリー展示、ごみ収集車への啓発パネル掲出、事業所訪問と事業系可燃ごみの内容物調査、「ごみ減量・リサイクル推進に関する宣言書」の事業所への署名依頼などに取り組む。

キックオフセレモニーでは、関係者らが同プロジェクトの開始を宣言し、ごみ減量・リサイクル推進に関する宣言への署名、PR用タペストリーの披露などをで、買い物客に取り組みをアピールする。

終了後には食品ロス削減に関するクイズラリーを行う。受け付けはイオンスタイル富士宮食品催事場特設スペースで午前11時半―午後3時。食品売り場内の5カ所にクイズを設け、食品ロスの現状や対策方法などを知ってもらう。参加賞あり。

同プロジェクトは、ごみ処理に要する焼却費用や焼却灰の処理費用、焼却灰埋め立て量の削減、地球環境の保全などを図るため、2016年度に開始し、夏の取り組み（6―7月）を含めた2期間で実施している。

富士宮室内オケ定演 チェロの青木さん迎える 12月16日

富士宮室内オーケストラ（深澤貴美子代表）は12月16日（日）にクリスマスコンサートを富士宮市宮町の市民文化会館大ホールで開催する。午後1時半開場、2時開演。

結成36年目となる今年は、県内外で活躍しているチェリストの青木祐介さんを迎え、ボッケリーニの『チェロ協奏曲第9番変ロ長調G．482』を中心としたプログラム。青木さんを迎えた練習会も開き、本番に向けて準備を進めている。

青木さんは11歳からチェロを始め、東京芸術大音楽部器楽科を卒業。アジア・ユース・オーケストラ（AYO）の日本代表メンバーとして東南アジアやヨーロッパ各地を演奏旅行した。APEC大阪会議開催記念演奏会にもAYO室内オーケストラに選ばれて参加した。阪神大震災チャリティーコンサートや「日本の音楽家，98」にも出演。大学や音楽教室などの講師を務め、静岡交響楽団でも演奏活動をしている。

青木さんを迎えた練習に取り組むメンバー（提供写真）

コンサートではこのほか、F．ヘンデルの『ラルゴ』、E．エルガーの『弦楽のためのセレナーデ ホ短調Op．20』、E．グリーグの『ペール・ギュント』、指揮者の土屋義昭さんが編曲した『クリスマス曲集』を披露する。

チケットは全席自由で一般1500円、中・高生500円、小学生以下無料。富士宮市民文化会館などで取り扱っている。問い合わせは深澤さん（☎0544220262）。

太田昭さん描く富士山好評

Riheiが年賀はがきに

富士宮市宮町の文具の蔵Riheiで、富士市岩淵の画家・太田昭さんが描いた富士山作品入りの年賀はがきが好評を呼んでいる。同店は地元作家とのコラボレーション文具を数多く手掛ける中、世界遺産富士山のまちを絵画で応援したいとの太田さんの思いに応えて商品化し、毎年末に販売している。

太田さんは60年を超す画歴を持ち、県の各美術団体で要職を務め、今年の春の叙勲で旭日双光章を受けた。7月には第4弾の画集を発表し、精力的な活動を続ける。

富士山作品は、郷土の豊かな四季の自然を交えて大胆にデフォルメした心象風景。点描を絡めた独特のタッチと鮮やかな色彩により、詩情豊かに仕上げている。同店の吉澤利一さんは「写実とは一味違った富士山の新鮮さが人気」と話す。

今年は新作を含む15作品を使用した。1枚120円（62円のお年玉付き年賀はがきを使用）。☎0544272725。

おはなし会（上）折り紙作りで記念撮影（下）＝提供写真

高校会議所おはなし会 富士山折り紙も作者に学ぶ

富士宮高校会議所の地域活性化イベント「第3回おはなし会」が、このほど西町商店街の西町レトロ館で開かれた。地域住民など約30人が集まり、世界の昔話に耳を傾けた。

生の声で物語の世界を楽しんでもらおうと毎年開いている。語り手は市民読書サポーターの斎藤栄子さんと志村悦子さんが務め、『ぬか福と米福』や『七羽のからす』などの4話を取り上げた。

臨場感たっぷりの語りで、集まった人たちの想像力を膨らませた。「自分が知っている話や、小さいときに絵本で読んだ話も、改めて耳で聞くと違った味わいがあった」との声が聞かれた。

終了後には同会議所の会員らが第8回定例会を行い、折り鶴を通した平和活動を続ける三浦久子さんを講師に迎えた。会員たちは、三浦さん考案の「富士山折り紙」の作り方を学び、「来宮する人たちへのおもてなしとして、富士山折り紙を手渡していきたい」と意欲を膨らませた。

12月1日、愛犬のマルシェ にぎわい広場で

富士宮市大宮町のドッグカフェbikkによるプチマルシェ「ハッピー・ワン・デー」が12月1日（土）午前10時―午後4時、宮町のにぎわい広場（浅間大社横）で開かれる。

愛犬のためのハンドメード作品、おやつ、似顔絵コーナーなどが並ぶ。午後2時―3時に盲導犬デモンストレーション&触れ合い会。問い合わせは同店（☎0544262558）。

富士ニュース情報サイト 月平均42,000PV
ニュース www.fuji-news.net
市政・社会・スポーツ 経済・イベント・カルチャー 教育・ライフ・特集・企画
スマホ・タブレットからもグルメ情報をチェック
QRコードで掲載各店の情報もご覧ください！
注目の企画特集 忘・新年会グルメ COCOAR（ココアル）で動画！
グルメ携帯サイトQRコード

終活・葬儀はおまかせください
地域一番の低価格にてご奉仕
費用を抑えた温かいご葬儀をへいせい友の会に
入会されますと入会金1万円で（年会費・掛金一切無し）
ご本人様以外にご家族様全員が永久会員
ご利用会員の皆様に高評価を頂いております。
セレモニーホール
平成記念館
富士市伝法2331 FAX.0545-53-1195 24時間対応
TEL.0545-53-1194

急募2名
臨時事務職員
資格 医療事務経験者もしくは経理経験者
詳細はお気軽に問い合わせください
平日、月～金曜日 8：30～17：00
※非常勤看護師は随時募集しております
問い合わせ （一社）富士市救急医療協会
富士市救急医療センター
富士市津田217-2 ☎0545-51-0099

KATSUMATA CLINIC 内科 小児科 循環器科
勝又医院
担当医師 勝又秀樹
診療時間 月～金 9：00～12：00 15：00～18：30
土 9：00～14：00
休診日 日曜・祝日
往診応需・お気軽にご連絡下さい
富士市荒田島町6-1（吉原小東側）
☎・FAX 0545-54-2228

畳替え承ります
国家検定畳一級技能士が
谷田中畳工業
☎0120 53-7588
検索